

けやき会通信

50周年行事へ向けて

櫛会会長 生田目 文彦

梅雨の候皆様いかがお過ごしでしょうか。

季節感が変わり、梅雨なのか真夏なのか解らない日が日常になってきました。皆様健康維持に苦労されているとお察しいたします。

昨年 COVID19（新型コロナウイルス感染症）が2類から5類に変更され徐々に元の生活がだんだん戻って参りました。糖尿病教室も以前のように開催できるようになりました。糖尿病教室会場へ多数の方が来ていただけることを期待しています。櫛会の会員も高齢の方が多く介護施設への入所や逝去される方もおられ、新たに入会される方が退会される方より少ないので会員数は減少しています。今年は櫛会発足から50年ということで少しでも会員数が増えてくれればと思います。

2025年11月29日土曜日を予定している50周年行事に向け準備を進めております。概略も概ね決まり講演会のあと祝賀会となります。40周年はかなり大々的に祝賀会を実施したそうですが、今回は参加者の高齢化と予算および会場での飲食の制限から楽しく語らえる祝賀会となるようにと考えております。

東京都糖尿病協会からも講演会などの通知が届くようになりました。岡畑先生の尽力により50周年の記念講演会もこの一環として予定されています。是非講演ご期待ください。

会員の皆様には極端に暑い日や湿度の高い日が続いておりますが普段以上に十分体調に注意してください。

